

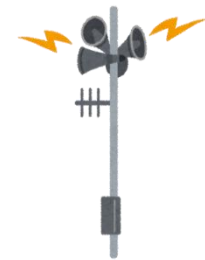
親子で防災訓練



11月3日(火)、北品川一丁目町会の協力のもと北品川本通り商店会主催で「親子で防災訓練」が、品海公園および、その周辺で行われました。今年で2回目の開催となった「親子で防災訓練」は、親子のふれあいを通じて、楽しみながら防災意識を高めてもらうことを目的に実施しています。

訓練参加の受付には、大勢の親子が申し込みの列を作りました。受付後、参加する親子は、班ごとに色分けされたビブスを身につけて、体験コーナーを順番に回りました。

体験コーナーは盛りだくさんで、地震を疑似体験できる地震体験車や、ジャッキアップを使用した救助訓練、路上消火栓を使用したスタンドパイプ操法や水消火器、煙の怖さを体感できる煙ハウス、AED使用方法、防犯紙芝居などのコーナーが、品川消防署・品川消防団第一分団・北品川病院・品川警察署・品川区の協力により催されました。



区内一斉防災訓練



12月5日(土)、寒い北風が強烈に吹いていた前日とは打って変わって穏やかな快晴となったこの日、「区内一斉防災訓練」が実施されました。

午前10時に訓練開始のサイレンが吹鳴し、品川第一地区管

品川学園



品川学園では、避難所に指定されている3町会自治会(北品川二丁目町会・北品川三丁目親和会・都営南品川アパート自治会)が訓練に参加しました。

品川学園避難所連絡会議の金子議長(北品川二丁目町会会長)による避難所開設直後、避難者名簿作成訓練を行い、その後は、町会自治会ごとに分かれて体験訓練を行いました。



体験訓練は、①トイレテント組立訓練、②応急手当訓練、③学校内防災施設見学の3種類で、トイレテント組立訓練と学校内防災施設見学については、避難所連絡会議のメンバーとなっている町会自治会の方々が、参加者たちに指導・説明をしました。また、地域の方々と一緒に、7年5組の生徒が体験訓練に参加しました。



区内では、品川学園と城南第二小学校の2校で避難所訓練が行われました。今回の訓練は、学校の登校日の土曜日に実施されたため、児童・生徒も町会自治会の方々と一緒に、訓練に参加しました。

城南第二小学校



城南第二小学校では、3町会(刈崎町会・櫻心会町会・東親会(品二地区))が訓練に参加しました。

サイレンが吹鳴すると、授業を受けていた児童たちは一斉に校庭へ避難しました。そこへ、一時避難所に集まっていた各町会の方々が避難してきて訓練開始です。



城南第二小学校避難所連絡会議の神山議長(東親会会長)による避難所開設直後、避難者名簿作成訓練を行って避難者数を本部に報告した後、各種体験訓練を実施しました。

体験訓練は①仮設トイレ組立、②AED使用方法、③搬送訓練の3種類で、仮設トイレについては、避難所連絡会議のメンバーが組み立て方法を参加者に指導しました。

